

環境教育「まず、今できることから」

歴史に学ぶ

発行所：地域環境活性化協議会
 編集者：代表幹事 高橋 賢一
 連絡先：市民活動支援センター
 尾張旭市渋川町三丁目5番地7
 (渋川福祉センター内)
 TEL 0561-51-2878



▲ 松平郷 アダプタイ自給場所。(鉢種へのアダプタイ色入道書え)

松平氏の菩提寺、新田院。足跡重政公建立と伝
 達立の板橋寺に親父は孫、常依、本尊阿彌
 陀仏ははじり堂塔を守護、寺名は高野院



2018/09/16

▼ アダプタイの由来を説明する大橋氏。



2018/09/16



2018/09/16

と改められ、松平氏の菩提寺と名付

終わりなき、
 夢のはじまり松平
 拝殿松天井画
 松平郷の自然をうつつ
 188枚の天井画
 2015年10月、松平末照公
 拝殿に100枚の天井画が新調
 された。春節の草花を題材にし
 色鮮やかな漆絵のこの天井画は、
 徳川家康公400年
 祭記念大会のふり
 アル事業に、愛知
 県在住の漆藝家、
 宮藤則義さんの手に
 より描かれた。
 題材に選ばれたのは、
 ほとんどが松平郷で
 目にする草花ばかり。
 そこには、この地の豊か
 さが自然か、つまでも
 破るような土壌を
 受け継いだり、
 この制作期間
 は、早稲と大井の露
 には松平末照宮ゆかりの
 双葉祭を配
 している。
 村に1枚ずつに度、
 色鮮やかに、
 漆絵で描かれて

狂原徳盛が描いたとされる
 松平家代々この井の水を
 産湯に用いた。
 岡崎城主松平広忠のひ孫、
 (後の家康)が1562年(16年)か
 誕生した際、この水を竹筒に入れ
 て早湯で浴びたと言われます。



2018/09/16



2018/09/16

松平郷館徳川家康の
 甲冑実物)